様式8

計画書別添

業績の実績と今後の見込み

（令和　　年　　月　　日作成）

（単位：万円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | | 前期実績  （　　年/　　月） | 上半期見込み  （　　年/　　月） | 決算見込み |
| 売上 | |  |  |  |
| 売上原価 | |  |  |  |
|  | 減価償却額 |  |  |  |
| 営業経費 | |  |  |  |
|  | 人件費 |  |  |  |
| うち代・家族給与 |  |  |  |
| 減価償却費 |  |  |  |
| その他経費 |  |  |  |
| 営業利益 | |  |  |  |
| 営業外収益 | |  |  |  |
| 営業外費用 | |  |  |  |
|  | 支払利息 |  |  |  |
| 経常利益 | |  |  |  |
| 税引後利益 | |  |  |  |
| 所得金額 | |  |  |  |
| 自己資本額 | |  |  |  |
| 借入金総額 | |  |  |  |

注：本書の作成方法

・①に前期の決算実績を記入する。

・直近決算期から３か月以内に推薦を行う場合は、今期の上半期見込みを②に記入し、今期の決算見込み額を③に記入する。

・直近決算期から３か月超９か月以内に推薦を行う場合は、今期の決算見込みを③に記入する。

・直近決算期から９か月超１２か月以内に推薦を行う場合は、翌期の上半期の見込みを②に記入し、翌期の決算見込み額を③に記入する。

上記を３月決算の会社に当てはめると、次のようになります。

・４月から６月の間に推薦を行う場合は、②に上半期の見込みを記入し、③に決算見込みを記入する。

・７月から１２月の間に推薦を行う場合は、今期の決算見込みを③に記入する（②の提出は不要）。

・１月から３月の間に推薦を行う場合は、翌期の上半期見込みを②に記入し、翌期の決算見込みを③に記入する。